



大宮こども園だより 5月

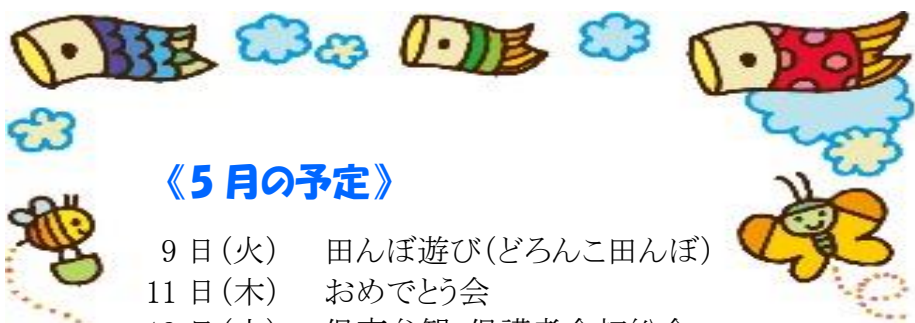
【大宮こども園教育・保育目標】

人との関わりや体験を通して
心豊かでたくましく 生き生きと
あそぶ子ども

令和5年5月 京丹後市立大宮こども園 TEL68-3005

新年度のスタートからもうすぐ1か月が過ぎようとしています。乳児クラスの子ども達は、先生のそばが安心できる場所となり、お気に入りのおもちゃを見つけて楽しむ姿が見られるようになってきました。幼児クラスの子ども達は、サーキットで体を思いきり動かしたり、虫探しや砂場で遊んだり好きな遊びを見つけて楽しんでます。また、3・4・5歳児で仲良しペアができ、出席カードのシール貼りを手伝ってもらったり、一緒に手をつないで散歩に連れて行ってもらう姿はとても微笑ましく、子ども達の中に思いやりやありがとうの気持ちが少しずつ育ってくれていると思います。

今年度は、『笑顔と元気でつながる仲間』～こころわくわく いっしょに遊ぼう！みんなともだち～をテーマに、子ども一人一人が輝いて、良さや違いを認め合い、つながりあい、育ちあえるような園づくりに励んでいきたいと思ひます。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



《5月の予定》

- 9日(火) 田んぼ遊び(どろんこ田んぼ)
- 11日(木) おめでとう会
- 13日(土) 保育参観・保護者会初総会
- 15日(月) 1号認定児振替休日
- 16日(火) 春の遠足
- 17日(水) 避難訓練(火災時の避難の仕方を知る)
(第1避難場所を知る)
- 19日(金) 発育測定(2.3.4歳児)
園開放
園文庫開始(3.4.5歳児)
- 22日(月) 発育測定(0.1.5歳児)
- 23日(火) クッキング(よもぎ団子)
- 24日(水) 内科健診(4.5歳児)
- 25日(木) 誕生会
ニコニコの日(大宮学園人権の日)
- 26日(金) 内科健診(0.3歳児)
布団持ち帰り
- 31日(水) 内科健診(1.2歳児)
京丹後チャレンジデー

～6月の予定～

*3歳児個人懇談(13:30～17:00)

ちゅうりっぷ組

5日(月)～9日(金)

ひまわり組

12日(月)～16日(金)

*すくすく年中児発達サポート

保護者説明会・給食参観(4歳児)

8日(木)

*眼科検診 13日(火)

*歯科検診 14日(水)

*耳鼻科検診 23日(金)

※詳細は別紙にて随時お知らせ
します





☆田んぼ遊び・・・9日(火)は、泥んこ用の服を着てきてください。草履、タオルをナイロン袋に入れて持ってきてください。あら洗いをしますが、汚れがひどいと思います。洗濯などご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

☆春の遠足について・・・16日(火)は2～5歳児クラスの子ども達は、お弁当の準備をお願いします。0～2歳児(いちご・もも・さくらんぼ組)は給食を食べます。行き先など詳細は別紙でお知らせをします。

☆園文庫の貸し出し・・・19日(金)より園文庫貸し出しを始めます。

後日発行される園文庫たよりをご確認ください。



☆よもぎ団子クッキング・・・23日(火)は、4、5歳児の子ども達がお散歩で摘んできたよもぎを使ってよもぎ団子を作ります。ぞう組、きりん組、ぱんだ組はエプロン、三角巾、マスクを19日(金)までに持って来ておいてください。爪も必ず切っておきましょう。

☆内科健診について・・・健診はできるだけ園で受けていただくようお願いいたします。

3・4・5歳児については、四肢健診も併せて行いますので、事前に持ち帰ります問診票に記入し、前日までには必ず園の方へ提出をお願いいたします。



☆水筒の準備をお願いします。(3・4・5歳児)・・・天気の良い日は園外に出かけ自然に触れて遊びたいと思います。いつでも戸外で水分補給ができるように、毎日水筒にお茶を入れて持たせてください。肩から掛けられるようにひもの付いた水筒で、よくわかる場所に記名をしてください。ご協力をお願いします。

☆バス利用について・・・バス乗車対象地域の園児は、年度途中であっても満3歳誕生日の翌日からバスの利用ができます。

☆駐車場でのお願い・・・いつも交通安全にご協力いただきまして、ありがとうございます。安全のため、一方通行とさせて頂いております。家族の方々にもその旨をお伝えください。また、車から降りた際は、お子様の手を必ずつないで歩くようにしてください。

♪やねよ～り た～か～い こいの～ぼ～り～♪

大宮町で鯉のぼり職人をされていた、故 奥田 稔氏の作られた鯉のぼりが、園庭で優雅に泳いでいます。日本古来の伝統技術を今に引き継ぐ職人技。使う道具から材料までとことん手作り。型を使わず、昔ながらの手描きにこだわり、一年という月日をかけて作りあげ、子ども達のためにと園に寄贈。

～奥田 稔氏の鯉のぼり作りに対するの思い～

手作りの鯉のぼりは、まるで生きているように泳ぐんですよ。

子ども達の夢を乗せて泳ぐものだから、手作りも妥協はできません。

子育てもじっくり時間をかけて欲しいという思いでこつこつと作っています。(奥田鯉のぼり店 HP より)



ここ大宮町で熱い思いをもった職人奥田 稔氏とその作品の鯉のぼりを、大宮こども園の子ども達にもしっかりと伝えていきたい。そして、今はまだ幼くてわからないかもしれないけれど、自分たちの町が誇れるそんな大人に成長してほしいと思います。

